

森林・里山再生の「きんたろう倶楽部」

4月からNPOに

森林や里山の再生に向けたボランティア支援組織「きんたろう倶楽部」の総会が12日、富山市ファミリーパークで開かれ、4月からNPO法人化を図ることを決めた。収益を視野に入れた新規事業を展開していくために組織を強化することが目的で、理事長に鏡森定信富山大名誉教授を選んだ。

総会には約70人が出席。森富山市長は「NPOになるこ

とで外部からの信頼度も高まる。息の長い活動を続けてほしい」とあいさつ。理事長に就いた鏡森名誉教授は「これまでの歩みを大切にしながら、森や人、命や地域を元気にしていきたい」と意気込みを語った。

同倶楽部は北日本新聞のキヤンペーン企画と運動して市長が提唱し、2006（平成18）年4月に発足した。NPO法人化後は養老孟司東京大

名誉教授、市長、河合北日本新聞社長、高尾直行市自治振興連絡協議会長が顧問に就く。



NPO法人化を決めたきんたろう倶楽部の総会
富山市ファミリーパーク